

祝成人 吉岐市

郷土名 消防団



◇主な内容

- 特集 議会改革  
議会は変わります。 2P～
- 議長 新年のごあいさつ 4P
- 10月、11月臨時会の報告 5P
- 12月定例会 6P～
- 一般質問 (5人が登壇) 14P～
- テレビで議会を見る方法 17P
- 鯨伏小学校の議会見学 18P
- 市民の声 19P
- 議会だよりクイズ 20P

成人式会場にて

(1月8日・吉岐文化ホール)

## 特集 議会改革

# 議会は変わります。

市民協働のまちづくりを実現するため  
効率的な議会運営により市民に開かれた  
議会を推進し、市民への情報発信と説明  
責任を果たします。

### 議会基本条例の制定

この条例は、議会及び議員の活動並びに議会運営に係る基本事項を定めるもの。

議会は市民を代表する議決機関であることを常に自覚するとともに、市民の多様な意見を的確に把握し市政に反映させ、市民の傍聴の意欲を高める議会運営を行う。

議会を通年とし、新たな議決事項等を定め、市長等執行機関とともに責任を担いながら計画的かつ透明性の高い市政運営に努める。

### ◆通年議会スタート

昨年まで年4回の定例会と臨時会を、市長がその都度招集していたが、本年1月より議会を通年（1年）と定めたことで、一度開会した後の本会議は、必要に応じて議長が招集する。

これにより突発的な追加議案の審議や、市民からの請願陳情など委員会付託が随時対応できる事となる。

これまで定例会で行っていた市長の行政報告や議員の一般質問等は、3月・6月・9月・12月会議で行う。

### ◆市長等の反問権

本会議や委員会で、議員が質問する事項に対し答弁に終始していた執行者に、反問権を認める。

議員の政策立案または質問等に対して、その真意や根拠等、議長・委員長の許可により逆質問することを可能とした。

### ◆文書による質問

議員は、議長を経由して市長等に対し文書での質問ができる。市長等は文書による回答を行い、この回答文書は原則公開とする。

写真：芦辺町 清石浜の日の出

## ◆新たな議決事項

次に掲げる事項を議決事件とする。

### ①総合計画

市政運営の基本的な考え方や主要施策などを将来にふさわしい市政の進む方向として10年間にわたる総合的な計画を示すもの。

平成23年の地方自治法の改正により議決事件から除外されたが、議会基本条例により今後も議決事項とする。

### ②地域防災計画

市の防災会議が作成する計画であり、市、関係機関、住民等が相互に土地の保全と市民の生命、身体及び財産を保護することを目的に定めるもの。

### ③住宅再生マスタープラン

本市における住宅や住環境を取り巻く社会情勢や多様化するニーズに対応した住まい・住環境づくりに関する総合的な基本指針の10年間の長期基本計画。

### ④高齢者福祉計画及び介護事業計画

高齢者に係る保健・福祉サービスの計画的な整備と介護保険事業の円滑な運営を図るため3カ年を期間として計画とするもので、高齢者一人ひとりが安心していきいきと暮らすことができるよう地域特性等を配慮しながら、地域の実情に応じたサービス提供を行う体制づくりを行う。

### ⑤次世代育成支援行動計画

急激な少子化と家庭や地域を取り巻く環境の変化に対応するため、次世代育成支援対策推進法の規定に基づき策定するもの。次世代を担う子どもと子育て家族を総合的に支援し、子どもを安心して生み育て、子どもが健やかに育つ社会づくりと、子育てを地域全体で支え応援する社会づくりを進めるための行動計画。

## ◆議会広報の充実

議会は、多様な広報手段を活用し、多くの市民が議会と市政に関心を持つよう議会広報活動を行い、市民に周知するよう努める。

## ◆議会報告会

議会は、市政の諸課題に柔軟に対処するため、市政全般にわたって議員と市民が自由に情報・意見交換をする場として議会報告会を開催する。

議会報告会は年1回以上開催し、うち1回は3月会議後におおむね2カ月以内に開催する。

市内各町1会場で2時間程度行い、各会場の報告書を市議会ホームページと議会だよりで公表する。

## ◆政策説明と政策評価

政策の背景など形成過程より説明を求め、立案・執行における論点を明確にし政策評価に努める。

## 議員定数の削減

財政状況の厳しさと人口の減少を鑑み、議員定数を16とし、現在の議員数から4人を削減する。この定数は、次回一般選挙から適用する。

# 新年のごあいさつ



吉岐市議会議長

市山

繁

新年明けましておめで  
とございます。

市民皆様におかれまし  
ては、健やかに平成24年  
の新春をお迎えのことと  
お慶び申し上げます。

昨年は大地震・大津  
波・原子力発電所の事故  
という大災害が重なり未  
曽有の被害をもたらした  
「東日本大震災」、さらに、  
超大型の台風12号により、  
特に紀伊半島においては  
記録的豪雨を観測し、多  
くの死者・行方不明者が  
出るなど、各地で想像を  
絶する大災害が発生した  
年でありました。なにと  
ぞ今年こそ平穏な年であ  
ることをお祈りします。

また、日本を取り巻く  
情勢も厳しいものがあり  
ます。政府が交渉参加を  
決めた環太平洋連携協定  
(TPP)は関税撤廃が  
原則であり、第一次産業  
や地域経済への影響が懸  
念されております。

さて、吉岐市におきま  
しては、他の離島や過疎  
地域と同様若年層の流出  
から高齢化と過疎化が続  
き、市勢の発展を図る上  
で大きな障害となってお  
りますが、これを打開す  
るためには若人にも魅力  
のある、活力あふれた地  
域社会を実現することが  
何よりも肝要であると存  
じます。

これまで、吉岐島の振  
興、発展に大きな役割を  
果たしてきた「離島振興  
法」が平成25年3月で期  
限切れとなります。依然  
として本土との格差があ  
るなか、県と市、議会も  
一体となって、輸送環境

の改善、燃油価格の是正、  
基幹産業における競争力  
の強化、国境離島への支  
援策など新たな離島振興  
施策を提案し、法の延  
長・改正に向けた取り組  
みを行ってまいります。

また、「産業の振興」  
「病院改革」「特別養護老  
人ホーム施設整備」等、  
克服すべき課題は山積し  
ております。これらは市

民の方々のご協力なくし  
ては何一つ解決すること  
は不可能です。皆さま方  
のご理解とご協力をお願  
いする次第であります。

市議会といたしまして  
も議会改革を進めており  
ますが、12月定例議会に  
おいて、通年議会・議会  
報告会の開催などを盛り  
込んだ議会基本条例を制  
定し、本年1月から実施  
いたします。また、議員  
定数につきましても現在  
の20名から4名減の16名  
とし、平成25年の改選期

から実施することを決定  
いたしました。

今後とも、二元代表制  
の下、議会の果たすべき  
役割と責任を自覚し、市  
民の皆様の声を的確に市  
政に反映し、ご期待に添  
うよう決意を新たにしてい  
るところであります。  
ここに、市民の皆様のご  
多幸をお祈りいたしま  
すとともに、本年もより  
一層のご支援とご協力を  
お願い申し上げます。新  
年のごあいさつといた  
します。

1月6日 消防出初式放水訓練(郷ノ浦町)

## 10月7日 臨時会報告

**議案 1 市長等の給与の特例に関する条例一部改正**  
市教育委員会の職員の不祥事に伴い、行政責任を明確にするため教育長の給料を1ヵ月間10分の1減額する。

**議案 2 公の施設の指定管理者の指定**  
大島に設置される三島診療所の指定管理者を、玄州会理事長 光武新人氏とした。

**議案 3 一般会計補正予算(第6号)**  
1億6千133万4千円を追加  
(一般会計の総額：237億2,976万2千円)



1月5日 三島診療所が開所され、さっそく診療が開始されました

- 農林水産施設等の災害復旧費  
1億2,300万8千円
- 道路及び河川の災害復旧費  
3,027万6千円

### 10月臨時会 採決状況 (全員一致以外のもの)

○・・・賛成 ×・・・反対

議案	久保田恒憲	呼子好	音嶋正吾	町田光浩	小金丸益明	深見義輝	町田正一	今西菊乃	市山和幸	田原輝男	豊坂敏文	中村出征雄	鶴瀬和博	榊原伸	久間進	大久保洪昭	瀬戸口和幸	牧永護	中田恭一	賛成	反対	結果
<b>議案 1</b> 市長等の給与減額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	18	1	原案可決

市山 繁議員は議長のため採決には入りません。

## 11月22日 臨時会報告

**議案 1 苓岐市の職員の給与に関する条例等の一部改正**  
人事院の国家公務員の給与等に関する勧告及び長崎県人事委員会の県職員の給与に関する勧告に基づく、県職員の給与に関する取扱いの状況等を踏まえ、本市職員の給与を改正するもの。

**議案 2 一般会計補正予算(第7号)**  
4,072万円を追加  
(一般会計の総額：237億7,048万2千円)  
• 国民宿舎苓岐島荘の設計監理経費と改修工事費の今年度分を増額。  
6月定例会の時点で全体事業費は1億7,216万3千円であったが、実施設計の結果、事業費の大幅な増となり1億203万7千円を追加し、事業総額は2億7,420万円となった。平成23年度から24年度までの2ヵ年事業。

### 11月臨時会 採決状況 (全員一致以外のもの)

○・・・賛成 ×・・・反対

議案	久保田恒憲	呼子好	音嶋正吾	町田光浩	小金丸益明	深見義輝	町田正一	今西菊乃	市山和幸	田原輝男	豊坂敏文	中村出征雄	鶴瀬和博	榊原伸	久間進	大久保洪昭	瀬戸口和幸	牧永護	中田恭一	賛成	反対	結果
<b>議案 1</b> 職員給与の改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	1	原案可決
<b>議案 2</b> 一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	1	原案可決

市山 繁議員は議長のため採決には入りません。

## 議案1 クリーンセンター条例の制定 (平成24年4月施行)

一般廃棄物の適正処理と再資源化を行い循環型社会の形成のため、クリーンセンターを芦辺町住吉東触(旧芦辺町クリーンセンター跡地)に建設した。これに伴い郷ノ浦町、勝本町、石田町のゴミ処理場は廃止となる。



クリーンセンター

# 12月議会



## 議案2 汚泥再生処理センター条例の制定 (平成24年4月施行)

し尿、浄化槽汚泥等を適正処理し、発酵汚泥をペレット状の堆肥に製造して再資源化するための施設を新たに郷ノ浦町坪触に建設した。これにより郷ノ浦町浄化センターと芦辺町、石田町の自給肥料供給センターは廃止する。

- 堆肥の料金
- ・袋詰堆肥(15kg) 1袋50円
  - ・計量堆肥(10kgあたり) 30円



汚泥再生処理センター

## 議案3 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正 (平成24年4月施行)

クリーンセンターの建設に伴う処理手数料等の見直し。

- ・粗大ゴミシールは100円と500円シールを廃止し、200円シールのみとなる。
- ・持込手数料は20kgまで100円、10kg増すごとに50円の超過料金を加算する。



**Q** 指定のゴミ袋での持込は無料か。また、施設が市内1ヵ所となればゴミの持込が集中し混雑するのでは。

**A** 指定袋での持込料金は無い。可燃・リサイクル・粗大ゴミと区分をしていたらスムーズな受け入れができる。出来る限りゴミ・リサイクルステーションを利用してほしい。

## 議案4 自給肥料供給センター条例の一部改正(平成24年4月施行)

蓄尿と焼酎粕、洗米水等を原料とした液肥製造については、平成18年度に稼動した勝本町自給肥料供給センターに一元化するため料金等を改正する。

- ・液肥散布料金：バキューム車1台(1.8トン)まで500円
- ・蓄尿収集料金：バキューム車1台(1.8トン)まで300円
- ・焼酎粕受入料金：1トンあたり5,000円
- ・洗米水受入料金：1トンあたり200円



勝本町自給肥料供給センター



**Q** 蓄尿が不足するため焼酎粕や洗米水、生ゴミを入れて液肥をつくるというのが年間計画量は。

**A** 家畜尿3,000トン、生ゴミ1,000トン、焼酎粕1,500トン、洗米水2,500トンで、年間8,000トンの液肥を確保する。(生ゴミは25年度以降)

**Q** これまでの液肥とは成分が変わるのではないか。

**A** チッソ・リンはこれまでより高い濃度、カリは不足する見込みであるが、牛フン堆肥等で補える。



# どえーな 補正予算 のあと？

## 議案6

## H23年度一般会計補正予算(第8号) 1億2千721万8千円追加 (総額 238億9千770万円)

### ◆水産整備基盤事業

3千845万円追加

八幡浦漁港整備に国県の内示額が増額し(外防波堤70m)を整備する。

国3千万、県65万6千円、地方債500万円、一般財源279万4千円。



**Q** 八幡浦漁港外防波堤工事は、いつから始まりいつ終了しその総事業費は。

**A** 平成14年から26年までの計画で、10年目の平成24年度には国の再評価を受ける。今年度まで39億円(国県補助金32億円)、総事業費は49億円が見込まれる。

### ◆強い水産業づくり交付金事業

4千900万円減額

箱崎地区給油用浮桟橋設置事業が国の採択基準外となったため減額。



**Q** 恵美須漁港と諸津漁港のポンツーン事業が対象外となった理由は。

**A** 国の制度の見直しに伴う対応が出来なかった。

### ◆全国離島ゲートボール親善大会開催委託事業費

285万円減額

東日本大震災に伴う補助金の減額によるもの。大会の総事業費は1千700万円で、県補助金が750万円で壱岐市が950万円の精算見込み。

島外から57チーム約350名が来島され、約1千100万円の経済効果があった。



全国離島交流ゲートボール大会(11月4~6日)

### ◆障害者自立支援事業

706万4千円追加

移動支援事業の利用者数が増えた事による増額補正。



**Q** この扶助費を利用されるのはどのような場合か。

**A** 障害者の方が通院をされる時、車イスのまま乗り込める福祉車両で送迎を行う場合の車両移送支援費と、介護や見守りを必要とする方への個別移動支援との2種類がある。



### ◆文化財調査費

448万4千円追加

国宝重要文化財等保存整備事業で原の辻遺跡ホームページの作成費。



**Q** 金額的に高いと思うが、算出根拠とホームページの内容は。

**A** 新規のホームページ開設で、デザイン料、プログラム開発料、資料のデータ処理料となる。内容は原の辻特別遺跡に特化したもので、学術的な要素を持ち国内外の大学や博物館、考古学者などへの調査研究資料として公開する。

#### 特別会計の補正予算

- ※ 国民健康保険補正予算(第3号)
- ※ 介護保険事業補正予算(第2号)
- ※ 簡易水道事業補正予算(第3号)
- ※ 下水道事業補正予算(第2号)
- ※ 特養ホーム事業補正予算(第2号)
- ※ 三島航路事業補正予算(第2号)
- ※ 農業機械銀行補正予算(第2号)
- ※ 病院事業会計補正予算(第2号)
  - 市民病院 収益的支出
  - かたばる病院収益的収入
  - // 収益的支出
- ※ 水道事業会計補正予算(第1号)
  - 収益的収入
  - 収益的支出
  - 資本的収入
  - 資本的支出

#### 補正予算額

5,504万7千円追加  
6万6千円減額  
916万4千円減額  
37万7千円減額  
233万5千円追加  
3万5千円減額  
500万円 追加  
1,075万円 減額  
1,454万5千円追加  
269万5千円追加  
1万4千円追加  
12万9千円追加  
80万円 追加  
80万円 追加

#### 補正後の予算額

47億4千624万円  
29億 209万8千円  
9億1千872万1千円  
4億1千427万9千円  
4億6千776万6千円  
1億2千378万円  
1億3千659万1千円  
25億7千527万8千円  
3億7千441万8千円  
3億9千495万8千円  
1億6千 73万6千円  
1億4千485万6千円  
505万3千円  
1億5千780万1千円

## 陳情 1

### 郵政改革法案の早期成立を求める陳情

(9月議会より継続審査していたもの)

従来の郵便局は、地域社会において「情報」「安心」「交流」の拠点としての役割を担っており、特に離島・過疎地域である壱岐市においては、地域住民の利便性等に大きく貢献していたものであるが、平成19年10月、郵政民営化法に基づき郵便・貯金・保険の郵政三事業は民営・分社化され、郵便外務員に貯金・保険の取扱いを依頼できない、郵便局への郵便の問い合わせができない等、サービスダウンが生じ地域住民から不満の声が多く寄せられている。

昨年4月郵政改革法案が閣議決定され通常国会に提出されたが、現在たなごらしの状態が続いている。一刻も早く郵政改革法案を成立するよう強く要請するもので採択とし、総理大臣外関係機関へ意見書を提出した。

## 陳情 2

### 壱岐市の奨学金貸与制度の改善を求める陳情

将来を担う未来の子ども達の進学環境を良好にしたいと陳情の趣旨は十分理解するものの、2つの奨学金を併用し貸与することは困難とし不採択。(10ページに関連記事)

## 陳情 3

### 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情

義務教育国庫負担制度は、教育の機会均等と義務教育無償の原則として子どもたちが等しく教育を受けられるよう制定されたもので、国の最低保障として国庫負担を1/2に復元し、この制度を堅持していくことを求めるもの。採択し、総理大臣外関係機関へ意見書を提出した。

## 議員発議 1

### 指定外来種等による生態系等に係る被害の防止に関する条例の制定

#### 〈指定外来種〉

- ①この条例の指定外来種とは、島外から壱岐市に導入され、従来から生息する生物とその性質が異なることにより生態系等に被害を及ぼすおそれのある生物を市長が規則で定めることができる。
- ②市長が定めた指定外来種生物を飼養・保管及び輸送し、放ってはならない。
- ③指定外来種生物を学術研究及び興行目的のため飼養等しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。
- ④この規定に違反した者は、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処す。
- ⑤指定外来種生物の防除の実施が必要となった場合、その行為をした者に費用の全部又は一部を負担させることができる。

#### 〈指定野生鳥獣〉

- ①農林水産業等に被害を及ぼしている野生鳥獣種がある場合、指定野生鳥獣種として指定することができる。
- ②農林水産業等に係る被害を防止するため、指定野生鳥獣種の追払い、防護柵の設置および駆除等の対策を計画的に推進する。
- ③何人も指定野生鳥獣種の個体(人が飼養又は保管するものを除く。)に飲食物を与えてはならない。
- ④市、自治公民館長等で指定野生鳥獣種による被害防止策を実施するための「地域協議会」を設置することができる。

条例案を可決し、平成24年4月1日施行とした。

## わたしたちの 願い



市民の意見が陳情・請願として議会に寄せられ、社会情勢や市の財政を考慮しながら慎重な取扱いをして結論を出しました。

## 請願 1

### B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書採択の請願

わが国にはB型・C型肝炎感染者・患者が350万人いると推定され、その大半は血液製剤の投与、輸血、注射針・筒の使い回しなどの医療行為による感染が原因とされる。平成22年1月から「国の責任」における肝炎患者救済が明記された肝炎対策基本法が施行されたが、裁判で救済された患者は一握りで大半は提訴すらできず、肝炎の進行と高い医療費負担に苦しめられている。

この請願は、国に対し肝炎患者への公的支援制度等を確立し、救済に必要な法整備、予算化を要望するもので採択。総理大臣外関係機関へ意見書を提出した。

## 請願 2

### 長崎県壱岐振興局水産課と壱岐市水産課の執務室共同化に関する請願

県と市の水産課の執務室共同化のため、壱岐振興局水産課が壱岐市(石田庁舎)へ移動し、港湾・漁港班は国土交通省所管で振興局建設課内となれば、漁業協同組合の業務の利便性が悪くなるとして、壱岐市水産課が県振興局へ移動すべしとするものであるが不採択とした。(10ページに関連記事)



## 12月議会で決めたこと 議案と審議結果一覧表

番号	議 案 内 容	付託委員会	本会議採決結果		
報告 1	H22年度沓岐クリーンエネルギー株式会社に係る経営状況の報告				報告済
議案 1	クリーンセンター条例の制定について	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 2	汚泥再生処理センター条例の制定について	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 3	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 4	自給肥料供給センター条例の一部改正について	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 5	あらたに生じた土地の確認及び字の区域変更について	産業建設	12.16	全員一致	可決
議案 6	H23年度沓岐市一般会計補正予算(第8号)	予算特別	12.16	全員一致	可決
議案 7	H23年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 8	H23年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 9	H23年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	産業建設	12.16	全員一致	可決
議案 10	H23年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	産業建設	12.16	全員一致	可決
議案 11	H23年度特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第2号)	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 12	H23年度三島航路事業特別会計補正予算(第2号)	総務文教	12.16	全員一致	可決
議案 13	H23年度農業機械銀行特別会計補正予算(第2号)	産業建設	12.16	全員一致	可決
議案 14	H23年度病院事業会計補正予算(第2号)	厚生	12.16	全員一致	可決
議案 15	H23年度水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設	12.16	全員一致	可決
議案 19	八幡浦地区特定漁港整備工事請負契約の変更について	産業建設	12.16	全員一致	可決
陳情 1	郵政改革法案の早期成立を求める陳情	総務文教	12.16	全員一致	採択
陳情 2	沓岐市の奨学金貸与制度の改善を求める陳情	総務文教	12.16	反対多数	不採択
陳情 3	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情	総務文教	12.16	全員一致	採択
請願 1	B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書採択の請願	厚生	12.16	全員一致	採択
請願 2	長崎県沓岐振興局水産課と沓岐市水産課の執務室共同化に関する請願	総務文教	12.16	反対多数	不採択
議員発議 1	指定外来種等による生態系等に係る被害の防止に関する条例の制定	産業建設	12.16	全員一致	可決
議員発議 2	市議会基本条例の制定		12.16	全員一致	可決
議員発議 3	市議会議員定数条例の一部改正		12.16	賛成多数	可決

### 12月定例会 採決状況(全員一致以外のもの)

○・・・賛成 ×・・・反対

議案	久保田恒憲	呼子好	音嶋正吾	町田光浩	小金丸益明	深見義輝	町田正一	今西菊乃	市山和幸	田原輝男	豊坂敏文	中村出征雄	鵜瀬和博	榊原伸	久間進	大久保洪昭	瀬戸口和幸	牧永護	中田恭一	賛成	反対	結果
陳情 2 奨学金制度の改善	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	1	17	不採択
請願 2 水産課の執務共同化	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	欠	×	×	○	×	×	×	×	3	15	不採択
議員発議 3 議員定数の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	17	1	可決

市山 繁議員は議長のため採決には入りません。

# 委員会レポート



## 予算特別委員会

委員長：中田 恭一  
副委員長：呼子 好  
委員：全議員  
(議長・オブザーバー)

### 定例会付託議案

平成23年度一般会計補正予算(第8号)について可決とした。審査中の意見は次のとおり。

※AED(自動体外式除細動器)は、市内にかなりの数が配置されているが、その所在が市民にわからない。わかりやすく告知すべきである。

※ホームページやパンフレットの作成にあたっては、著作権が吉岐市に帰属すべく、今後の契約は内容を見直す必要がある。

また、市内業者で作成可能なものは市内業者の活用を積極的に図るべき。

※青少年健全育成協議会の組織・活動の在り方、公平性等について検証・検討を行い、改めるべきは改めること。



## 総務文教常任委員会

委員長：今西 菊乃  
副委員長：久間 進  
委員：中田 恭一、榊原 伸  
小金丸益明、呼子 好

### 定例会付託議案

議案1件・陳情2件・請願1件・継続審議としていた陳情1件を審査した。

議案1件・陳情2件を可決し、吉岐市奨学金貸与制度の改善を求める陳情、及び長崎県吉岐振興局水産課と吉岐市水産課の執務室共同化に関する請願を不採択とした。

### 委員会所見

①吉岐市奨学金貸与制度の改善を求める陳情は、「市の奨学金と他の奨学金との重複貸与ができるよう条例の改正」を求めるものであるが、これを不採択とした理由は、昨今の厳しい経済状況の中で「重複貸与の上限を下げてでも認

めるべきではないか」との意見もあったが、社会情勢を鑑みると、償還額が高くなると返還するのが困難となり償還不納が生じてくる可能性が高い。不納額が出ればその分、次への貸与ができなくなり公平性に欠ける。

②県吉岐振興局水産課と市水産課の執務室共同化に関する請願を不採択とした理由は、「県と市のワンフロアー化については過去に市役所の庁舎集約を求められている中、これ以上の分庁はすべきではない」としていた。

これを踏まえ、石田庁舎での県と市の水産課共同執務室を承認している。よって請願内容の県吉岐振興局へ市水産課を移動する事に賛同はできない。

産業建設常任委員会との連合審査を行った上で採決した。

### 行政視察

11月17日

#### 広島県福山市

※市民協働のまちづくり

福山市では戦後復興の中でバラを植栽した事から「協働」の取り組みが当然のようになり、市政100周年(2016年)

までに10万本のバラを植栽する計画である。

自治会・民間団体で「まちづくり推進委員会」をつくり組織化し、協働の「まちづくり基金」を設置し10年間活用する。

キーワードモデル事業・福山の魅力づくり事業・協働のばら

花壇整備事業・住民参加型施設整備事業・まちづくりパスポート事業等の取り組みで、「協働のまちづくり課」を設置、また「生涯学習課」を市長部局へ移し、市長の意気込みと熱意が市民にも伝わっていた。

11月18日

#### 福岡県福岡市

#### 市立照葉小学校

※小中連携教育

福岡市東区照葉にある公立の小・中学校でアイランドシティーのみを校区にした新設校である。小中同じ施設に置くことで、小中連携の有効性



広島県福山市で「市民協働」の行政調査

を検証して他の学校に広めていく命題を持つて開校された。

その成果として、施設一体型の校舎で児童生徒、職員の交流を積極的にを行い、小中教職員の問題意識の共有化・意識改革ができる。

小学校での人間関係の問題が中学校まで引き継がれるため注意が必要である事などの問題点はあるが連携教育の場として感じの良い学校であった。

# 厚生常任委員会

委員長：町田 正一  
副委員長：市山 和幸  
委員：鶴瀬 和博、豊坂 敏文  
音嶋 正吾、久保田恒憲

## 定例会付託議案

議案8件、請願1件の付託を受け、クリーンセンター、汚泥再生処理センターの条例制定と、自給肥料供給センター等条例の一部改正、及び国民健康保険等各特別会計補正予算など8件の議案を可決し、「B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書採択」の請願を採択すべきものとした。

## 〈委員会所見〉

来月4月から稼働する吉崎市クリーンセンター（芦辺町住吉東触）、及び汚泥再生処理センター（郷ノ浦町坪触）

の建設にあたっては、両施設を受け入れていただいた地元の皆様に対し、深く感謝するものである。

また、これまで芦辺・石田にあった自給肥料供給センターは廃止となり、勝本に一元化される。液肥の散布については、これまで利用していただいた市民の方々に迷惑をかけるような様子を、執行側に強く申し入れた。

同時に、これまで民間委託されていた郷ノ浦町の収集業者と郷ノ浦町・勝本町の運輸業務にあたられていた方の中で、19名が職を失われる。行政の効率化を進めていく事も必要だが、雇用の確保として再就職の斡旋（臨時雇用等）に努力すべきである。

国民健康保険の増額補正について、来年中には基金が底をつく状況にある事を非常に危惧している。

「吉崎市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画作成委員会」の結論を待つが、早急に方向性を出される事を含めて、

資料提出を要求した。

## 行政視察

10月17日

熊本県水俣市

※水俣市環境モデル都市への取り組み

昭和31年に「水俣病」が公式に確認され、死者1千710人を数えた水銀中毒公害から、市はどの様に再生への取り組みがなされているのかを視察に研修した。

水俣病という大きな負の遺産から最初に取り組んだ事は「もやい直し」という住民の人間関係の再構築である。水俣病の発生時、市長も市議会議員も当事者である日本チツソの工場出身者が選出されていた状況の中、市民が二分された差別と偏見、健康被害等住み生活は破壊されたのである。平成4年「環境モデル都市づくり宣言」を日本で最初に発行した水俣市の行政方針として環境で町を再生し、環境で食べて行こうという取り組みがなされている。

具体的には

- ①水を大切に（地区ごとに環境協定を結んでいる）
- ②ゴミについて（捨てればゴミ、分ければ資源をモットーにリサイクル率40%を超えている）
- ③食について（環境マイスター37名による無農薬への取り組み）
- ④エコハウス水俣（地元職人の伝統工法による民家の建築に対して補助金を出している）

10月18日

熊本県合志市

特養ホーム

「菊香園」

※特養ホームの運営について

吉崎市も早急に特養の建て替えが必要とされる中、全室個室60床、平均87歳、平均要介護度4.1

で運営している個室型特養ホームの運営状況について調査した。10室を1単位として、それぞれが玄関を持ち、感染症が発症しても10人で防ぐことが出来る。入所者の家族会を結成して、地域との積極的な結びつきを絶やさないようにしており、災害時には1千人程度の避難施設としても利用可能である。



熊本県水俣市で「環境モデル都市」研修でエコハウスを視察



**定例会付託議案**

議案5件の付託を受け全議案を可決、継続審査の議員発議「指定外来種等に係る被害の防止に関する条例制定」について採択すべきものとした。

**〈委員会所見〉**

指定外来種等による生態系等に係る被害の防止に関する条例の制定については、平成23年6月に当委員会に付託され、継続審査していたもので、附則中の施行期日が平成23年8月1日であったものを、平成24年4月1日に修正の上、可決すべきものとした。

**行政視察**

10月31日

宮崎市

※農業振興施策について

農政企画課では意欲ある多様な担い手を育成するため、6年間で農業経営体を1千168から1千360団体に、また農業法人も55法人から80法人に増やそうとしている。

優良農地の確保ということで、現在農業振興地域の見直しを進め、ブランドを確立しPRに努めるということで、

宮崎県の認証制度の内9品目がブランドになっている。

農商工の連携として農業の6次産業化の推進で、農業生



イノシシに踏み荒らされた水田

産者が自ら加工、販売をし、製造業者とタッグを組んで、市独自の補助金で施設整備を進めている。

生産性向上対策では、国、県、市の園芸産地強化支援事業に取り組んでおり、肉用牛については昨年の口蹄疫で痛手を受けているが、来年の全国和牛能力共進会に向けて畜産団地の整備、優良繁殖雌牛の導入・保留の支援をおこなっている。

綾町は、国内最大規模の照葉樹の自然林が広がり、照葉樹林の森からの湧水は名水百選にも選ばれている。綾町憲章の「自然生態系を生きし育てる町にしよう」に基づいて、消費者の健康と文化的な生活の確保と健全な土づくりにより農業の振興を図ることを目的に「自然生態系農業の推進に関する条例」を制定し、自然生態系農業の基準と認証方

法など、責任をもって健康な本物の野菜を提供していくシステムを確立した。

※有機農業について

綾町の観光の一番は、自然と調和した「豊かで活力に満ちた教育文化都市」ということで、

10万人を超す観光客の集客要因としては、照葉大橋と工芸まつりをはじめ、全国の展示即売会などに積極的に参加している事である。また、滞在型の観光を目指すため、スポット合宿の誘致にも取り組んでいる。

また、産地と消費者を結ぶ市場との関係においても地域ブランドの確立や地域生産物の信頼度の向上対策として、地域における関係者相互の課題に対する共通認識の確立を図るため、積極的なトップセールスの必要性を実感した。

農水産業・観光業の振興策において、コンセプトをしつ



宮崎市で「農業振興策」を研修

**【委員会所見】**

農水産業・観光業の振興策において、コンセプトをしつ

かりもち、情報を的確にとらえ、人と人とのつながり、信頼関係の構築が必要であると再認識した。

また、産地と消費者を結ぶ市場との関係においても地域ブランドの確立や地域生産物の信頼度の向上対策として、地域における関係者相互の課題に対する共通認識の確立を図るため、積極的なトップセールスの必要性を実感した。

## 議会運営委員会

委員長：鶴瀬 和博  
副委員長：中村出征雄（欠席）  
委員：今西 菊乃、町田 正一、  
小金丸益明、田原輝男（欠席）

### 行政視察

10月12日

三重県四日市市

※議会基本条例と通年議会等の運営について

四日市市議会においては、早くから議会改革、議会活性化に



三重県四日市市で「議会基本条例・通年議会」の行政調査

向けた様々な取り組みがなされており、参考とすべきことが多々あると感じた。

基本的な議会運営については、老岐市議会と特段の相違はないものと考えますが、今回の調査の目的である議会基本条例、なかでも通年議会については、本年5月から実施され2回の定例会議会の状況も聞くことができ、議会運営上大いに参考となるものであった。

老岐市議会としても、議会改革検討特別委員会から議会基本条例案の報告を受けており、議会運営委員会として今回の調査内容を参考に条例案の検討を行い、議会基本条例の平成24年早期施行に向けて、条例の整備等、準備のための参考となった。

また、条例制定・施行に向けては、全議員の共通理解・情報の共有が欠かせないものであり、機会ある毎に議論を進めることが必要と考える。

なお、これまで、先進地の状況を調査するなかで確認してきたが、議会基本条例の施行及び通年議会の実施による、他市町村からの行政視察がかなり増加することが予想されるところであり、万全の受入れ体制を整える必要がある。

## 議会広報特別委員会

委員長：町田 光浩  
副委員長：久保田恒憲  
委員：瀬戸口和幸、榊原 伸、  
町田 正一、呼子 好

### 行政視察

11月7日

京都府議会

※テレビ常任委員会について

「進行要領（シナリオ）」、「フリップ」等を作成されている。

チラシ配布やホームページで告知を行い、放映後はインターネットで動画配信をされていた。

### 【委員会の所見】

会派を超えた真剣な政策論争を展開し、議会活動を活発にするために長年取り組まれているテレビ常任委員会であった。

ケーブルテレビが整備され、議会基本条例もまもなく制定される老岐市議会においても、このような取り組みを積極的に推進すべきである。

また、今年3月議会では

議会改革推進特別委員会を設置し、基本条例に基づく更なる議会改革の推進を図っておられる。

### 【委員会の所見】

亀岡市議会広報公聴特別委員会では「議会だより」の編集・発行にとどまらず、議会報告会の采配もされている。「日本一の議会をめざそう！」という強い志を持って、議会の活性化・改革に取り組まれている。老岐市議会でもまもなく制定される議会基本条例を絵に描いた餅にしないよう、議会改革推進特別委員会を速やかに設置すべきと考える。

各常任委員会が年1回ずつKBS京都放送にて収録を行い、議会中継のない月の第3日曜日に放映。2ヵ月ほどの準備期間で「進行

11月8日  
京都府亀岡市議会  
※広報公聴特別委員会の取り組み  
亀岡市議会では平成22年9月定例会で「議会基本条例」を制定されている。基本条例の根幹を成すともいえる市民意見の反映を条例案策定段階から実現するため、パブリックコメントのほかに条例案説明会を市内7会場で開催して取り組み



京都府議会で「テレビ常任委員会」を調査研修

# 一般質問



1月8日 新春マラソン

呼び 好議員



## ◎ 市政懇談会への対応

①市内18カ所696名参加の内職員数は。  
②ケープル事業への苦情。  
③雇用対策、働く場が無い。

④玄海原発への対応は。  
⑤県道市道の改良整備を。  
⑥市民病院の方向性は。  
⑦廃校の跡地活用と、統合中学校のスクールバス運行や給食時間等に関する対応は。

## A 意見を尊重し 努力する

市長

①職員は23名が参加。  
②指定管理者を厳しく指導し、旧防災無線の受信機は2月末までに回収。  
③40名が島外通勤、誘致企業(株)マツオに現在18名が将来30〜40名を予定。

④再稼動には極めて慎重な態度で臨む。  
⑤市道の管理には1億円を投じている。  
⑥長崎県病院企業団に加入したい。

教育長

⑦跡地利用とバス路線は年度内に結論づける。中学校の給食時間は、配膳を入れて30〜35分で統廃合前と同じだが、1クラスの生徒数の増で微妙な時間配分である。

## ◎ TPP 断固反対を

農業・医療・保険・郵政等の問題が多く、地域の崩壊につながるTPPへの参加は断固反対を。

## A 断固反対 する

市長

吉岐の基幹産業と地域社会を守るため、粘り強く反対の立場を貫く。

## ◎ 県和牛共進会

進会



吉岐市和牛共進会(10月25日)

①全国和牛共進会の長崎県実行委員会への増額負担金320万円は、吉岐牛の振興と出品対策に回すべきだ。  
②平成24年10月25〜29日開催の全国和牛共進会長崎県大会への来場見込者は、37万人。吉岐への観光客誘致を関係者と一体となり進めては。

## A 負担割合は決定済

市長

①吉岐市の負担総額は1千200万円となっている。  
②観光と畜産施設の見学で「吉岐めぐり」など、PR活動に取り組む。

榊原 伸議員



◎ 市政懇談会

市民の声を市政に反映させようという企画で今年も開催され、昨年より66人多い696人の参加ができています。今回の市政懇談会で感じられたことと、職員の反応はどうであったか。

▲ 士気は上がった

市長

市政懇談会の内容については、市報1月号に詳しく掲載する。職員の参加は235名であった。職員の士気も上がり、意識の醸成につながった。

◎ もっと情報発信を

今年、旅行会社とテレ

ビ番組との企画ツアーにより広島を中心に中国地方より2千人の人達が吉岐を訪れている。このような情報発信が一番効果が表れる。広島テレビ局からビデオを取り寄せて、関係者で検証すべきではないか。

今年大型客船、企画ツアーでの観光消費額はいくらか。観光立島をめざす時、空と海の航路往復割引はどこから利用しても可能にすべきである。平成24年4月から就航予定の船賃にも往復割引等、適用されるのか。

今年大型客船、企画ツアーでの観光消費額はいくらか。観光立島をめざす時、空と海の航路往復割引はどこから利用しても可能にすべきである。平成24年4月から就航予定の船賃にも往復割引等、適用されるのか。

▲ 集客に努

市長

今回の広島からの企画ツアーは効果的であったので、検証する。吉岐のPR番組制作については可能と

今年、旅行会社とテレ

思うので研究する。

大型客船誘致には、関係団体と連携を図り一隻でも多くの入港に努力する。

大型客船での経済効果は日帰り客を1万2千円とすれば、90人で約1千100万円。企画ツアーでは宿泊客を1万8千円とすれば2千人で約3千600万円となる。

船賃の割引については九州郵船の判断ではあるが、割引率の継続を要求する。



市政懇談会(箱崎地区)

今西 菊乃議員



◎ 一般廃棄物処理・不法投棄対策

① 今後、不法投棄が増えてくる可能性が高くなるが、監視カメラ等の設置対策は。

② 廃棄物処理施設センター跡地利用は地元協定もあるが不燃物や粗大ごみの廃棄物収集場にできないか。

③ ステーションへの持ち込みが多くなると狭隘な所ができてくる。ステーションのない公民館の対策は。

④ 生ごみの液肥化は一般家庭も対象とするのか、事業所のみか。処理の方法は。

⑤ 高齢者への対応が必要、対策は。

⑥ 分別・不法投棄・ゴミの減量化等、再度周知す

る必要があるのでは。

▲ スムーズな移行に努める

市長

① 監視強化をしてもイタチごっこであり、カメラ設置の考えはない。吉岐島は自分の屋敷であるという意識を持っていただきたい。

② 地元協定を優先する。③ 補助制度を利用する等の検討を、自治会にお願いしたい。季節的なものには臨時回収等に対応している。

④ 一般家庭も対象。先進地事例を参考に25年度までに具体化する。

⑤ お助け隊等の組織的な対応ができるよう、研究中。

⑥ いろいろな見地からのわ

かりやすい説明を研究中。

◎ 学校給食に於ける食物アレルギー対策

教育長

除去食では栄養が偏る。弁当持参の子どももいる。新給食センターは代替食ができる設備である。対応を。

▲ 定期的に見直す

教育長

12月に設置したアレルギー対策委員会で協議し、対応している。



給食センターの「アレルギー対策室」

久保田恒憲 議員



**Q** 同感、高校に働きかける

市長

一次・二次と災害ボランティアは貴重な体験と成果を残された。両高校の生徒に伝える機会を作っていきたい。

教育長

児童生徒にとって顔見知りの人の報告を聞くのは意義深い。各家庭に呼びかける。

**Q** 緑のカーテンは

6月に提案した緑のカーテンの実施状況と検証は。

**A** 郷ノ浦庁舎で効果

市長

今夏、アサガオを植え取り組んだり、温度を3度くらい下げる効果があった。

**Q** エネルギー対策

①節電の必要性は燃油に頼る割合が増加し、離島の高い燃油価格は市の経済に大きな負担となる。

燃油価格の低廉化策を考えているか。

②福島の原発事故でわかるように、国土の狭い日本に原発は不向きと考える

が、玄海原発の近くに位置する本市の原発に対する考えと、今後のエネルギー対策を問う。

**A** 原発は反対

市長

①ガソリン価格の値下げに成功している隠岐の島の状況を調査し、隠岐方式やバイオ燃料も研究したい。  
②玄海原発で事故が起きたら壱岐市民の逃げ場はない。休止となった玄海原発再稼働は反対であり、代替えエネルギーとして太陽光発電の普及も考えていく。

鵜瀬 和博 議員



**Q** どうするのか。

公共施設の有効活用

平成23年3月からの統廃後の学校跡地等活用に向けた進捗状況は。

①今後の地区の活用方法と管理は。

②学生等の芸術文化の新たな発信基地には。

③長崎大学などのアンテナゼミとしての連携と市施策への反映を。

④活用方法の一般公募や国の補助メニューの研究結果は。

⑤休止中のサンドーム壱岐の再開めどは。

⑥県営住宅を独身者用政策住宅としての活用に向けた県との協議は。

⑦市長は業務の効率化は庁舎建設が一番の合理化であると明言。庁舎建設は、合併特例債が5年延長見込みであり、調整も含め課題も多い。市民サービス低下にならないように早急に庁舎建設審議会を立ち上げ、十分協議すべき。

**A** 本庁舎建設をH30年までに

教育長

①陶芸サークル等現在利用中の場所は引き続き利用してもらう。

耐震診断・工事ができていないため、市長部局と教育委員会とで検討する。

②大学、専門家、アーティストに開放して展示・発表の場として活用したい。

③長崎大学とは、離島地域の振興とまちづくり、人材の育成、教育及び医療や生活の向上等に関し協定を結んでいる。早急に大学との連携協定を進めたい。

教育長

④文科省の「みんなの廃校」プロジェクトへの登録と農水省の補助事業を活用した廃校校舎の利用については検討し、良い方向に進めたい。

市長

⑤市民の福祉の向上、地域振興の目的を達成できるように早く再開をしたい。  
⑥県の職員住宅に、現在空きはない。

⑦合併特例債を活用し、平成30年までには建設したい。



「第2次活き壱岐応援隊」帰島挨拶の様子



再開を望まれる「サンドーム」





# テレビで議会を見る方法



昨年4月ケーブルテレビ局が開局されて、吉岐の様々なイベントをテレビで見ることができ、子どもたちの笑顔や吉岐人の活躍を映像で楽しめるようになりました。



6月からは市議会の本会議もテレビでご覧いただけます。

吉岐市ケーブルテレビは11チャンネルですが表番組(11チャンネル)のことです。議会は終了時間が定まらないことから裏番組(11チャンネル)で放送されています。そこで、テレビで議会を見るためのチャンネルの切り替え方法をご紹介します。

※お詫び 市議会の12月議会放送について、放送局の収録ミスにより12月9日の議員一般質問の録画放送ができず、再放送を楽しみにされていた市民皆様に大変申し訳なく思っております。本会議にて吉岐ビジョン(株)社長より謝罪がありました。議会としても今後万全の体制をとって参ります。

ることとなり、市議会と市民皆様との距離が近くなったように感じます。ところが、放送開始とともに「議会放送がありよらん」、「チャンネルの替え方がわからん」などのお電話が時々寄せられています。



チャンネル番号入力

チャンネル送りボタン  
▲上矢印

チャンネルリモコンが2つの時  
(地デジチューナー取付のテレビ)

- ① 2つのリモコンの電源を入れる。
- ② チューナー用リモコンのチャンネル番号入力 を押し、数字112を押して完了。  
(チャンネル番号入力がない場合)

①②と同じ操作

地デジチューナー用  
リモコン



3桁入力

チャンネル送りボタン  
▲上矢印

チャンネルリモコンが1つの時  
(地デジ対応のテレビ)

- ① 3桁入力のボタンを押す。
  - ② 数字ボタンで112を押して完了。  
(3桁入力がない場合)
- ① チャンネル11にする。
  - ② チャンネル送りボタンの ▲上矢印を押し、テレビ画面右上の数字が112となり完了。

地デジ対応テレビ  
のリモコン

# 社会見学で 市議会に行きました。



市山議長と鯨伏小学校のみなさん

思っていたり震災にあった人々のためなどを思いやっていることが知れて、見学に来てとても良かった。

森岡彰斗

市議会を見学して、市長さんは質問されたことを答える時50分

議員さんはすごいです。一般質問の時、自分の考えなどだけでなく学生の質問なども市長さんにしている、ぼくたちの望んでいることなどが市議会で話し合われているんだなと思いました。

鬼塚広大

議会をこの目で見て、難しくわからないところもありましたが、議会代表として出ている人たちは、吉岐市のことを

た。普段は見られない議会場や、実際に手を挙げて発表するなど初めての体験がたくさんあってうれしかったです。

坂口絵理華

議会を見て、見ているだけなのに少し緊張しました。議会が始まる前に、議員の席に座ってみて緊張しました。めったにない体験だったので、とてもいい思い出になりました。

川谷瑠泉

議会を傍聴して、吉岐市の問題を解決するためにいろんな質問など相手に伝わるように発言して、答える人も質問されたことについての対策を



竹末悠人

議会を見学して、テレビでよく国会の話し合いなどは見るけど、こんな身近にある勝本にも議会があるのを知りませんでした。



とっているのかをしっかり伝えていて、すごいなと思いました。

福田佳那

議会について、25才以上が議会議員に入れる人で、話し合っている議会はとても真剣に考えていて、議会はとても大変ということがわかりました。

山川真白

私たちが議会に行った時、会議の途

中でTPPのことに ついて説明をしてくださりました。私たちの生活のことなどをすごく真剣に話されていて、「とてもかっこいいなあ」と思いました。議長さんから紹介があったので、私たちもテレビにうつりました。

福田妃留

議会でも頑張っていることを知って、私も私にできることをがんばろうと



思いました。私にできることは勉強です。これからは今まで以上に勉強や陸上をがんばり、大人になったら議員さんみたいになりたいので何かしたいと思いました。

山川茉生

ぼくは、市議会を見学してみました。とても緊張感がありました。市に関することやぼくたちのこともしっかりと考えてくれているんだなと思いました。

小畑祐人

# 市民の声

議会だよりクイズの応募の中で、お寄せいただいたご意見やご感想をご紹介しますコーナーです。



島外から来た者として、吉岐は環境はとても良いが交通、遊び場(子ども達の)がなく、これでは若い人達が島外に出ていく一方の様な気がします。もっと若者向けの対策を!! 28歳

子どもの遊び場があるのですが、2~3才用のすべり台とかブランコなど、のびのびできる遊び場がほしいバーバより。 64歳

◇2~3才用のすべり台等は、安全に安心してご利用いただき子育て支援を行うため、郷ノ浦町の吉岐こどもセンター室内と、勝本町のかさざや室内に設置していますのでご利用ください。(こども家庭課 48-1111)

いつも楽しく読んでいます。大変読みやすく分かりやすい紙面で、議会なんて難しいと思いがちな問題を市民にやさしく伝えてくださっていると嬉しいです。 27歳

楽しく読ませていただいております。妻とのクイズの答えの違いに次号が待ち遠しいです。 32歳

お願い。西部開発センターに洋式トイレを作ってください。足腰の悪い人また老人には必要です。 81歳

◇平成24年度中に対応いたします。(社会教育課 45-1111)

今回吉岐し尿処理場が出来ると聞いてますが、現在まで各町単位で田畑に肥料としておりましたが、今後は手に入らないと聞いてますので、詳しく教えて欲しい。 57歳

◇現在の芦辺、石田の自給肥料供給センターは23年度で廃止します。24年度からは、勝本町自給肥料供給センターの1施設で原料を変更して液肥製造を行います。家畜尿の減少により液肥の量が年間8千トンと限られますので、皆様方に周知を図りながらご利用をしていただきます。(勝本町自給肥料供給センター 43-0113)

新しく給食センターができて食べる量が増えました。1クラス分の給食の量は誰が決めるの? 14歳

◇栄養士が、文部科学省の学校給食摂取基準に沿って小学校4年生を基準に各学年の給食の量を計算しており、中学2年生は小学4年生の1.3倍の量となります。

市内体育施設にAEDを設置することはとてもいいことだと思います。他の場所にもAEDは設置されているのでしょうか。どこに置いてあるかわからないので、いざという時のために知っておきたいです。 23歳

◇各庁舎、各小中学校、図書館等、市役所の出先機関に設置されており、AED設置の目印となるステッカーを表示します。また「広報いき」での掲載または、各戸配布をして市民に周知するよう議会から申し入れました。



議会だよりがカラーになり、紙も上質でみやすくなったことは嬉しいのですが、お金がかかって大変だなとも思います。クイズもたのしみです。 62歳

◇東日本大震災で再生紙工場が被災したため現在は普通紙を使用しております。リサイクルの観点から再生紙を利用する事としていますが、予算的に再生紙の方が高いのが現実です。県政だよりは印刷部数が53万部と膨大なため1部の印刷代は安くなりますが、県政だよりと同じ紙質にしても印刷の手間賃など経費は変わらず現在と同等の予算となるため、市民皆様には美しいものでお届けしたいと思っています。



ボクたちも風つくれたよ! (勝本保育所)

筒城保育所の  
お友だち



ぎんちゃん

まる!!



るりちゃん

パチパチ!!



みほちゃん

ピース!!

**第11回クイズの答え**  
 ①379億5千133万円 ②8万円  
 ③AED (自動体外式除細動器)  
 応募総数22人の内、15人が全問正解で  
 した。ご応募ありがとうございました。

～ 第11回クイズの当選者 ～  
 神田康利様 山本洋子様  
 今田秀子様 横山敏恵様  
 西 公子様 (順不同)  
 おめでとうございます!

クイズに答えて  
 図書カード (1,000円)  
 が当たります。皆さんの  
 ご応募待ってま～す!!

**クイズ** 次の問題に答えよう

- その①** 議会は、本年1月から会期を1年間としました。さて何議会と言うでしょう?
- その②** 昨年11月～12月に行われた市政懇談会への市民の参加数は?
- その③** 今年も社会見学のために12月議会を傍聴してくれた小学6年生の学校名は?

**ヒント** この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後まで読んでみてください。

**《応募方法》** クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。  
 (当選者の発表は次号に掲載)

**《あて先》** 〒811-5521  
 ぎ 岐 市 勝 本 町 西 戸 触 182-5  
 ぎ 岐 市 議 会 事 務 局 宛

**《しめきり》** 平成24年2月29日 (当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。



議会広報特別委員会  
 委員長 町田 光浩  
 副委員長 久保田恒憲  
 委員 瀬戸口和幸  
 委員 榊原 伸  
 委員 町田 正一  
 委員 呼子 好

久保田恒憲  
 の発展に寄与できるよう精一杯頑張ります。

議会と市民を結ぶ情報発信に努め、ぎ岐市の発展に寄与できるよう精一杯頑張ります。

その中で、議会広報の充実が今まで以上に求められ、私たち広報委員会も気合いを入れるを得ません。

私も災害ボランティアの一員に加わる事ができ、被災地の方や多方面のボランティアの方々の絆が結ばれました。今年はその絆を活力として、更なる前進をする覚悟です。

市議会も、通年議会や議会報告会を柱とした議会改革元年となります。

昨年の東日本大震災と原発事故は、近代文明を謳歌する私たちにとって厳しい警鐘となりました。

しかし、災害から立ち上がり復興しようとする人々に心を打たれ、また、支援活動に関わる多くの人々との「絆」を生み出しています。

編 集 後 記

○編集 議会広報特別委員会  
 〒811-5521  
 長崎県ぎ岐市勝本町西戸触 182-5  
 TEL : 0920-42-1111  
 FAX : 0920-42-0096  
 【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp  
 【URL】 http://www.city.iki.nagasaki.jp

○公職選挙法の規定について  
 お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。  
 市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。  
 ぎ岐市議会議員一同

お知らせ  
 ぎ岐市ホームページ  
<http://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会のインデックス (見出し) を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁 (総務課)・各庁舎 (市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

